



【目指す児童像】  
考える子 健康な子  
親かな子 がんばる子

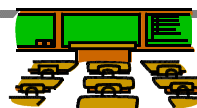
# いずみ

2025.12.2  
ひたちなか市立 中根小学校  
学校だより No.8



児童数(1年生:53名 2年生:50名 3年生:55名 4年生:46名 5年生:52名 6年生:62名) 計318名

## 全国学力・学習状況調査の結果について



4月17日(木)に実施した全国学力・学習状況調査の分析についてお知らせします。この調査の目的は、「義務教育の機会均等とその水準の維持向上の観点から、全国的な児童生徒の学力や学習状況を把握・分析し、教育施策の成果と課題を検証し、その改善を図る。」「学校における児童生徒への教育指導の充実や学習状況の改善等に役立てる。」「そのような取組を通じて、教育に関する継続的な検証改善サイクルを確立する。」の3点です。

実施した6年生の校内平均正答率と全国平均正答率を比較すると、国語・理科では大きく上回り、算数も全国平均正答率を上回っていました。特に、国語の「思考・判断・表現」の力を問う問題で、正答率がよい結果となりました。児童質問紙の回答結果では、「考えを深めたり話し合ったりする活動に取り組んでいる」や「話し合いを生かして、今、自分が努力すべきことを決めて取り組んでいる」の回答で全国平均を大きく上回りました。協働的な学びを通して、自分の考えを広げ、深めることができる児童が増えていることがわかります。一方で、「困りごとや不安がある時に先生や学校にいる大人にいつでも相談できる」と答えた児童の割合が全国平均を下回りました。今後も、ハニー相談室やアンケート調査、面談等を活用し、児童が相談しやすい体制を整え、支援していきたいと考えています。

## 5年生が宿泊学習に行ってきました

11月18日(火)～19日(水)に、5年生は常陸太田市西山研修所に1泊2日の宿泊学習に出かけました。この宿泊学習のねらいは、「野外活動を通して、自然に親しみ、自然を愛する心を育てる。」「主体的な活動を通し、目標達成のために自らやり抜く力を高める。」「きまりを守って行動することにより、公衆道徳を身に付ける。」で、スローガンは、「学び合い、協力し合って、笑顔あふれる宿泊学習」です。出発当日の朝は、「(小学校の)遠足で初めて晴れた!」と喜ぶ児童も多く、本当に天気にも恵まれた2日間でした。自分達だけで2日間を過ごすという体験は、児童にとっては新鮮で、楽しみも不安もありました。実行委員を中心に、打ち合わせやシミュレーションを繰り返して当日を迎えました。児童は、これまでに身に付けた力を十分に発揮して、充実した時間をもつことができました。気付きや学びも多く、「自分から積極的に行動できた。」「相手に真心で接することができた。」「疲れた時に皆に励ましてもらってうれしかった。」などの振り返りや、「部屋を散らかしたままにしまった。声を掛けて皆できれいに使えばよかった。」「職員さんにもっとお礼を伝えればよかった。」などの反省の声が聞かれました。児童の、目標を見失わずに自分たちができることを追い求める姿を見て、宿泊学習の成功を実感しました。

## 4年生遠足

11月12日(水)に3年生は、袋田方面に遠足に出かけました。この遠足の目的は、「社会科『わたしたちの茨城県』の学習に興味をもたせ、実際に大子町を見聞し、学習に役立てる。」「集団行動を通して、友達と共通の体験をすることにより、よりよい人間関係を築く。」「公共の場所での行動の仕方やマナーを知り、実践する。」です。紅葉が始まった奥久慈の山々が、とてもきれいに見える絶好の遠足日和でした。児童は、ライトアップされたトンネルを抜けた先の袋田の滝の見学、竹とんぼづくり、リンゴ狩りととても充実した時間を過ごすことができたようです。大子町について事前に学習した内容を思い出しながら、語り合う姿も見られました。また、観光客の多い場所で、周囲に迷惑がかからないよう行動する姿や、行き交う人に気持ちのよい挨拶をしている様子がとても印象に残りました。



